

平成30年度

# 若手教員〔初任者〕研修講座(特別支援学校)

13日 小学校参観

## 潮来市立牛堀小学校

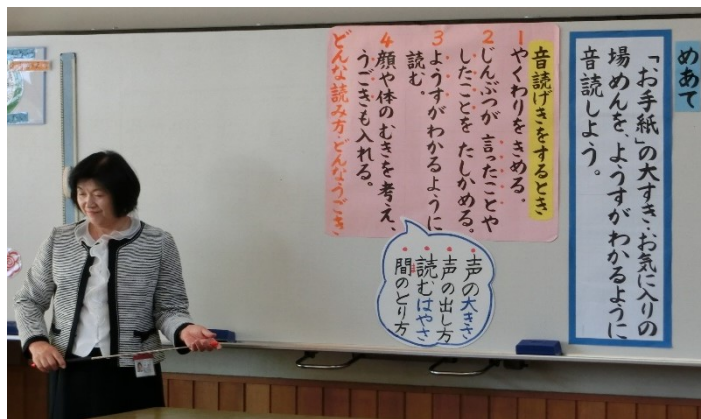
◆ 平成30年10月18日(木)

特別支援学校の初任者14名が、潮来市立牛堀小学校において、授業参観や児童との交流をさせていただきました。

小学2年生の国語の授業では、教育的支援の必要な児童への指導の工夫や言葉かけ、クラスのルール、板書の配慮などきめ細かな工夫がなされており、特別支援学校での指導の参考となるものがたくさんありました。

また、知的障害特別支援学級、自閉症・情緒障害特別支援学級、言語障害特別支援学級の授業では、障害の特性や困難に応じた教材の工夫、意欲を高める授業の展開、適切な実態把握からの指導など、個に応じた指導の大切さを知ることができました。

午後の研究協議では、「教育的支援を必要とする児童のクラス内での理解の進め方」や「発達段階に応じた言葉かけやクラスのルールの考え方」、「教育支援員制度の活用」などについて、活発な意見交換がなされました。授業をされた先生方から、指導のポイントや工夫の仕方のアドバイスをいただき、受講者も多くの学びがありました。



ティーチャー オブ ティーチーズによる通常の学級での授業参観では、児童への言葉かけ、板書の仕方や教材など、児童をやる気にさせる工夫が随所に見られ、大変参考になりました。



言語障害特別支援学級では、アセスメントに基づいた個別の指導が行われていました。



研究協議では、授業をされた先生方から、授業やクラスづくりのポイント、現状の課題などについても聞かせていただきました。